



平成 29 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 東 海 カ ー ボ ン 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 長 坂 一
(コード番号 5301 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 長 松 原 和 彦
(TEL. 03-3746-5100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 7 月 31 日に公表しました平成 29 年 12 月期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	98,000	8,500	9,700	9,100	42.69
今 回 発 表 予 想 (B)	100,000	10,500	12,000	10,800	50.67
増 減 額 (B-A)	2,000	2,000	2,300	1,700	—
増 減 率 (%)	2.0	23.5	23.7	18.7	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 28 年 12 月 期)	88,580	1,131	1,702	△7,929	△37.20

2. 修正の理由

売上高については、前回予想と比べ為替が円安で推移したことに加えて、黒鉛電極の販売量増加やカーボンブラックの販売価格上昇等により前回予想を上回る見込みです。営業利益は、カーボンブラックや黒鉛電極の収益性向上や為替円安効果等により、前回予想を上回る見込みです。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も、営業利益と同様の理由で前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、平成 29 年 9 月 28 日付「黒鉛電極メーカー SGL GE 米国子会社の株式取得に関するお知らせ」にて公表しております件が当社の平成 29 年 12 月期連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、この「業績予想の修正に関するお知らせ」には織り込んでおりません。今後、業績予想修正の必要性および公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上